

## 令和4年度第1回八千代市図書館協議会 会議録

### 1 開催日時

令和4年11月9日（水） 午前10時00分から午前11時30分まで

### 2 開催場所

福祉センター 4階 研修室

### 3 出席者

#### ◇八千代市図書館協議会委員

委員長	仲村 義男
副委員長	赤崎 有紀子
委員	北林 義博
委員	柴崎 直子
委員	大木 めぐみ
委員	藤森 康子
委員	中村 春菜

#### ◇事務局

教育次長	山本 博章
生涯学習振興課長	齋田 忠徳
生涯学習振興課主幹	大野 光弘
中央図書館副主幹	徳尾 美佳
大和田図書館長	荒井 裕子
八千代台図書館長	仲村 美奈子
中央図書館長（株式会社図書館流通センター職員）	八木 敏仁
緑が丘図書館長（株式会社図書館流通センター職員）	森本 三七男
勝田台図書館長（株式会社図書館流通センター職員）	片村 瞬
中央図書館主任主事	長谷川 友美

### 4 公開又は非公開の別

公開

### 5 傍聴人定員及び傍聴人数

傍聴人定員 3名 傍聴人数 0名

## 6 議題

- (1) 令和3年度事業報告について
- (2) 令和4年度上半期事業報告について
- (3) 今後の取組みについて
- (4) その他

## 7 会議資料

- (1) 令和4年度第1回八千代市図書館協議会次第
- (2) 八千代市図書館協議会委員名簿及び席次表
- (3) 資料1 令和4年度事業報告（上半期）
- (4) 図書館年報（2022年度）

発言者	発言内容
事務局	<p>定刻となりましたので、令和4年度第1回八千代市図書館協議会を開会いたします。</p> <p>皆様、本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠に有り難うございます。</p> <p>ここで、本日の会議資料を確認させていただきます。まず、すでに送付させていただいております、資料1 令和4年度事業報告（上半期）図書館年報（2022年度）その2点と、当日配付とさせていただきました、令和4年度第1回八千代市図書館協議会次第八千代市図書館協議会委員名簿及び席次表の2点でございます。</p> <p>不足している資料はございませんでしょうか。</p> <p>本日、小宮委員と小代委員と飯田委員は、ご欠席とのご連絡をいただいております。</p> <p>図書館協議会は、図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関ですので、会議の中でご意見等がございましたら、是非、ご発言ください。</p> <p>本会議は、八千代市審議会等の会議の公開に関する要領に基づき、会議が公開となることから、議事録作成のため、本日の会議は録音させていただきますので、予めご了承ください。また、ご発言の際は、お手元のマイクの銀色のボタンを押してからご発言いただきますようお願いいたします。</p> <p>はじめに、教育次長から挨拶いたします。</p>
教育次長	<p>おはようございます。教育次長の山本でございます。</p> <p>本日はお忙しい中、令和4年度第1回八千代市図書館協議会にご出席いただきまして、誠に有り難うございます。</p> <p>委員の皆様には昨年の7月から2年間の任期で、委員をお受けいただきまして、改めて御礼を申し上げます。</p>

事務局	<p>引き続きよろしくお願いいたします。</p> <p>さて、本市におきましては、市民の皆様の自主的・自発的な学習活動を支援するため、市内5つの図書館が連携しまして、迅速な資料提供・レファレンス等、様々なサービスを提供している他、市民の皆様が利用しやすい図書館を目指し、おはなし会や各種講座等のイベントを行うことで、利用促進や読書活動の普及に努めております。</p> <p>このような中、新型コロナウイルス感染症対策として、各図書館で実施しておりました、入館人数、滞在時間の制限及び返却本の72時間保管並びに閲覧席の間引き等につきましては、段階的に緩和いたしまして、現在ほぼ通常通りの運営となっております。</p> <p>引き続き、多くの市民の皆様にご利用いただけるよう、より良い図書館サービスの提供に努めて参りたいと考えております。</p> <p>本日は、令和3年度及び令和4年度上半期の事業報告等を予定しております。そのうち、今年度の施設管理に関する事業としまして、旧大和田図書館本館の解体工事を10月10日から実施しておりました、その他、八千代台図書館につきましても、階段室等改修工事を行うため12月1日から令和5年2月末まで休館とさせていただきます。休館中の対応としては、八千代台公民館のロビーに、臨時の窓口を開設して、業務を行う予定となっております。</p> <p>これらを含めまして後程、詳しく説明をさせていただきますが、各議題に対しましては、委員の皆様から忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げまして、簡単ではございますけれども、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>次に、委員の皆様を紹介させていただきます。</p> <p>お名前をお呼びいたしますので、皆様には一言ずつ、お願いしたいと思います。</p> <p>(委員紹介)</p>
-----	---

事務局	<p>委員の皆様，有り難うございました。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>次に，職員を紹介をいたします。</p> <p>(事務局職員紹介)</p>
事務局	<p>では，これからの議事進行については，八千代市図書館協議会運営規則第3条第1項の規定によりまして，委員長が議長となります。仲村委員長，よろしくお願ひいたします。</p>
仲村委員長	<p>それでは司会進行を務めさせていただきます仲村です。よろしくお願ひします。</p> <p>まず，委員長の挨拶ということで一言申し上げたいと思います。今までこのように集まる機会に集まれなく，書面開催だったので残念に思っていました，久しぶりに皆さんにお会いできて，色々と話し合えることができるので本当に良かったと思っています。</p> <p>先程も図書館を良くしたいというお話がありましたけども，そういう気持ちで，皆さんで色々な意見を出していただければと思います。</p> <p>この前，ラジオを聞いていたら，どこかの大学の学生協の調べで，学生アンケートの結果「どれくらい読書をしますか」という調査に対して，全くゼロと答えた学生が半分以上いたと聞きました。それを聞いて，今はそういう時代になってきていると思いました。世の中を見回していても電車の中でも昔だったら，結構，本を開いたり，新聞を開いていましたけど，今，大体見ているのはスマホという感じです。</p> <p>それ以外のニュースでも，大型の書店が閉店したとか，地方の小さい書店も閉店が続いていると伺うと，今，図書館の役割はすごく大きいと感じています。ですから，今日こうやって集まったことも意義があると思うので，是非，皆さん意見を出していただきたいと思っています。</p> <p>私は，市民委員として参加させていただいていますけ</p>

<p>中央図書館副主幹</p>	<p>れども、普段の仕事は、村上北小学校の中に学童保育があつて、そこで子供達と一緒に学童保育の支援員として過ごしています。また、新木戸小学校に行つて、一年生と一緒に、そのクラスの先生が出張でいらつしやらない時に、子供達を世話するというを大体月に1回のペースで、1年間やらせていただいています。子供達と繋がっているということができていることが、すごく嬉しい。小学校の教師をしていて、退職して随分経ちますけれども、今でも学童保育や小学校で少しでも子供達に触れ合えることができ、本当に有り難いと思っています。</p> <p>子供達と読書は、大人にとつてもそうですけれど、すごく関わりがあります。私達が集まること自体がすごく大切なことだと思っていますので、是非、図書館をより良くしていく、市民の皆さんに活用していただけるように、色々な方法を皆さんと考えていければ良いと思っています。</p> <p>それでは、本日の出席委員ですが、7名ということで、過半数を超えておりますので、本協議会は成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>それでは、本日の議題に入ります。</p> <p>議題1 令和3年度事業報告について、事務局より説明をお願いします。</p> <p>中央図書館徳尾です。私から全体の報告をしましてから、各図書館長より各館の事業について報告いたします。</p> <p>まずは、令和3年度事業について、図書館年報の13ページに報告の記載がありますので、そちらに沿つて説明をいたします。</p> <p>はじめに、令和3年度の活動状況としましては、5館を合わせまして、96万5,970冊の貸し出しがあり、市内に所蔵している資料と未所蔵の資料の予約を合わせたリクエスト処理件数は23万5,383件でした。</p> <p>蔵書冊数や各館ごとの貸し出し冊数、リクエスト処理件数、登録者数等の詳細につきましては、お配りしました図書館年報の14ページから26ページに記載がありますのでご参照ください。</p>
-----------------	--

中央図書館長	<p>講座の開催等につきましては、各図書館の状況に応じて、新型コロナウイルス感染症対策を行い、5館合わせまして、1,191回の主催講座を開催し、延べ1万7,970人の参加がありました。講座等の各図書館の実施状況は、年報の27ページから31ページに記載しています。</p> <p>次に、ブックスタート事業について説明いたします。図書館では、八千代市在住の全ての赤ちゃんに絵本を贈る「ブックスタート事業」を実施しています。絵本をきっかけとして親子の心触れ合うひとときを作るため、令和3年度は1,505冊のブックスタート絵本を配布しました。</p> <p>次に、旧大和田図書館本館についてですが、こちらは老朽化して、耐震性も不足しているため、使用を中止していました。旧大和田図書館本館の解体工事を行うために、令和3年度は解体工事実施設計業務を委託しました。</p> <p>最後に、第3次八千代市子ども読書活動推進計画の策定について説明いたします。第2次八千代市子ども読書活動推進計画の期間が令和3年度で終了したことから、三つの基本方針である「子どもが読書に親しむ機会の提供と読書環境の整備・充実」「家庭、地域、学校等が一体となった読書活動推進体制の充実」「子供読書活動推進の意義の普及啓発」を継承した素案を作成し、令和4年1月18日から2月14日までパブリックコメントを行いました。また、図書館協議会委員の皆様からもご意見をいただきまして、令和4年度から令和6年度までを計画期間とする第3次八千代市子ども読書活動推進計画を策定いたしました。</p> <p>以上をもちまして、私からの説明を終わります。次に、各図書館長より各館の事業について説明いたします。</p> <p>中央図書館からご報告させていただきます。</p> <p>図書館年報の27ページが中央図書館の事業報告となっております。</p> <p>昨年度はまだコロナの影響もございまして、感染予防対策とワクチン接種会場であったため、無料の託児サー</p>
--------	--

ビスで使用していた場所が、使えない状態でしたので令和3年度は中止という形になっております。後程、報告いたしますが、令和4年度は実施しております。

中央図書館では、年代に合わせた行事を行っております。27ページの「定例おはなし会」から「ふしぎなたまごのスペシャルおはなし会」まで、開館日は毎日どこかの時間帯で、おはなし会、読み聞かせをやりましょうということ、小さなお子様と保護者が来られても、いつも、おはなし会をやっているという形を目指し、370回実施いたしました。1日2回とか、色々な形でボランティアの方にもご協力いただいて実施しております。おはなし会が15分単位で少なかったりするので、なかなか来られない方や時間が合わない方もいらっしゃいますので、「ヨーコさんの英語DE赤ちゃんおはなし会」からその下に「ずう〜とずっとずっとおはなし会」が71回ありますけれど、これは、1日を使って、朝から晩までおはなし会をやりましょうということ、昨年度から始めております。朝の開館から夕方5時まで、ボランティアの方にご協力いただいて、15分単位で何回かやらせていただいております。ボランティアの方のモチベーションというか、展開する場所として、ご好評をいただいております。

それ以外に、中央図書館から医療情報を展開しようということ、蔵書の展示も含めて、毎月行っています。「自分の健康は自分で守る！腸内環境を整えましょう」とか『命を守る予防の知識「循環器疾患について』、「長生きしても困らない！長寿社会と医療の話」、「心も健康長寿！大人のメンタルヘルス」等々、2ヶ月に1回の間隔で専門の方をお呼びして、医療情報の講演会もさせていただいております。これからも続けていければと考えております。

また、小学校の授業でも取り入れられているプログラミングをやりましょうということ、ロボットをお借りしてプログラミングの講座を開催しました。

一番下の「第6回図書館を使った調べる学習コンクール」は、中央図書館をはじめ、緑が丘・勝田台図書館の

大和田図書館長

指定管理者と共同して、教育委員会の主催で実施させていただきました。3,403人が参加し、4,478作品の応募があり、小中高を合わせて、たくさんのご参加・ご応募をいただいております。中央図書館からは以上でございます。

大和田図書館の令和3年度の事業について報告いたします。

児童対象のイベントは、4歳から小学生を対象とした「おはなし会」を1月と3月に、別館児童室のお話コーナーで1回15分、定員5名で開催しました。0歳児とその保護者を対象とした「赤ちゃんと楽しむ絵本の会」もお話コーナーで、7月と10月から1月までの第2水曜日に、10時からと10時45分から各15分定員3組で開催しました。

春の子ども読書週間では、図書館クイズと自分が好きな本のタイトル等を用紙に書いて、館内の鯉のぼりの台紙に貼る「本だいす木」を実施しました。

7月にも、天の川の台紙に、星型の紙に好きな本について書いて貼る「本だいす木」を実施しました。夏休み期間には、大和田公民館との共催事業として、大和田公民館の講習室で、「夏のおはなし会」を開催しました。小学生対象に定員10名で、怖いお話をいたしました。

また、「めざせ！なんもん クイズを作ろう」を実施しました。このイベントは指定した本を読んで、この本に関するクイズを考えて提出してもらいイベントで、提出してもらったクイズについては、秋の読書週間のイベントで行う図書館クイズの問題として、何点かを選んで出題しました。

冬休み期間には、「冬のおはなし会」を夏と同じく、大和田公民館との共催事業として、大和田公民館の講習室で開催しました。

また、1月には、干支にちなんで、「トラの本スタンプラリー」を行いました。トラが出てくる本を読んだら、台紙にスタンプを押し、スタンプが5つ集まったら、プレゼントをあげる事業です。職員では気がつかなかった

八千代台図書館長	<p>本を探してくる子もいて、楽しそうに皆参加しておりました。</p> <p>通年で行っている、50音ブックマイスターは、読んだ本のタイトルの50音にスタンプを押していき、50音全てにスタンプが揃うと図書館から手づくりのプレゼントを渡すという行事です。</p> <p>一般の方を対象としたイベントは、5月から8月にかけて「ブックリサイクルフェア」を大和田図書館単独で計4日間開催しました。会場は大和田公民館講習室で事前申し込み制で、各回30分。定員10名とし、1日計6回行いました。提供冊数は延べ1万6,704冊、配布数は3,231冊でした。以上で大和田図書館の報告を終わります。</p> <p>八千代台図書館の令和3年度の事業につきまして、ご報告させていただきます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、入館人数の制限や人との距離を保つ等の規制をする中で、他館のようなスペースが確保できない図書館では限界もございますが、八千代台地区には2つの公民館がありますので、そちらの協力をいただきまして、共催で、おはなし会を夏と冬に開催することができました。たくさんの子供達の参加を得ることができ、とても印象に残っております。</p> <p>また、「ブックリサイクルフェア」におきましても、同じく公民館のご協力をいただきまして、事前申し込み制という形ではございますが、多くの方に参加をいただきました。思いのほか、盛況に終えることができた実感しております。</p> <p>また、一般の方を対象とした講座を初めて令和3年度から実施をいたしました。中でも「初めてのつまみ細工 簡単なお花のブローチを作ろう!」、「大人の折り紙講座 折り鶴ポチ袋」等は大変好評でした。こちらにつきましては、令和4年度も継続して実施するようしております。以上で令和3年度の八千代台図書館の報告を終わります。</p>
----------	---

勝田台図書館長

勝田台図書館のご報告をいたします。令和3年度の基本方針としましては、「高齢者サービスの充実」、「ティーンズ世代へのサービス強化」、「地域連携の強化」を基本としておりましたが、令和2年度に乳幼児をお連れの保護者から、新型コロナウイルスの影響で、なかなか子供と一緒に外に出るのも難しくなってきたり、近場でどこか子供と一緒に何かできる所はないかといったご相談を受けることがありました。これを受け、勝田台図書館は、令和2年度は平日に「毎日おはなし会」を行っていたのですが、こちらを廃止し、イベントのある日を除いて、土日祝日も含め、「毎日おはなし会」を行うということに変更し、回数を増やしました。それによって、ご参加いただける方々から、行ける所が、土日も含めてできたということで、お褒めいただくことができました。そのため、令和3年度から、平日、土日祝日も含め、毎日のおはなし会を開催しております。また、おはなし会の回数としまして、本日欠席になっておりますが、小代委員が代表のグループである「おとぎはなしの会」のご協力も得まして、「おはなし会と昔の遊び」を基本的には毎月1回、勝田台図書館で行っていただいております。

お話を戻させていただきます。勝田台図書館の主催事業につきましては、お手元の資料29ページから30ページにかけてご覧ください。

勝田台図書館の基本方針である「高齢者サービスの充実」といたしましては、まず、かなり好評をいただいております朗読関係のイベントを行っております。

「大人のための朗読を楽しむ会」は、勝田台図書館で長年ボランティアを務めてくださっている「虹の会」という朗読サークルの方に行っていただいております。

また、令和3年度は初めて「落語のおはなし会」を高齢者向けサービスとして行わせていただきました。本格的な落語ではないのですが、落語に関するお話をおはなし会として行っていただくという形になります。これにもかなり参加があり、非常に好評をいただくことができました。

続いて、「ティーンズ世代へのサービス強化」といたし

緑が丘図書館長

まして、八千代高校の図書委員の方々に協力いただき、高校生の皆さんが心に残った本や自身のおすすめ本をポップ、本の紹介を作ってください、本日、いくつか現物をお持ちしたのですが、こういった形でご自身の手書きで全て書いてくださっております。こういったものを図書館に掲示して、ティーンズ世代のおすすめ本として、ご紹介をさせていただく機会を設けました。こちらもよろしければ、是非、ご覧いただければと思います。

続きまして、「地域連携の強化」といたしまして、29ページ一番下にあります「八千代の昔話」です。「八千代の昔話」という本を出版された小林千代美先生がいらっしゃるのですが、講演会を行っていただきました。小林先生の今まで八千代に関する伝承や昔話をまとめたものを朗読であったり、説明であったり、大人の方からお子さんまで参加がございまして、非常に好評をいただいております。勝田台図書館の主だった事業といたしまして、ご報告をさせていただきました。以上でございます。

緑が丘図書館です。資料の30ページと31ページに主催事業・連携事業のリストがございます。ご覧ください。

緑が丘図書館の周囲には、大規模なマンション等が多く、子育て世代の皆さんが多く住んでいらっしゃるのです。そういった世代・世帯の皆さん、そして、児童へのサービスに力を入れていこうと考えています。

おはなし会につきましても、緑が丘でも毎日図書館開館日にやっております。萱田中学校の文芸部の皆さんにボランティアで来ていただきまして、文芸部の皆さんのおはなし会もやっております。中学生らしい、とても楽しいおはなし会を行って下さっていて、とっても良いと思っています。

そして、科学講座や文学講座等のイベントをやっているのですが、毎年それぞれテーマを変えてやっています。例えば、科学講座では、こちらにあります「みんなで知ろう！オオサンショウウオ」ということで、オオサンショウウオに関する絵本や、オオサンショウウオってこう

いう動物、生き物なんだよという紹介を子供達に話をしています。それから、文学講座では、下から4番目に『絵本「ちっちゃなてんし」と音楽会～音楽と朗読で楽しむ絵本の世界～』というイベントをやりました。これは、絵本作家の宮田ともみさんに来ていただいて、自ら朗読していただきながら、そのバックでハーブとフルートの演奏を聴くという非常に贅沢な時間だったのですが、そういうこともやっています。これは児童よりもむしろ一般の方がメインで参加していただいた文学講座になりました。

それから、次のページの一番上にあります「だいすき東葉高速鉄道！」ですが、これは東葉高速鉄道とコラボを始めて3年目になるのですが、子供達が鉄道について持っている色々な疑問等を出してもらい、それを鉄道員の方に回答いただくのですが、非常に楽しいやりとりがあって、良いイベントだと思っています。

また、緑が丘図書館の上に公民館があるのですが、公民館で子供の生け花をやっているサークルがあって、毎年、子供達が生けて下さった生け花を展示するというイベントをやっています。子供達にとっては自分の作品を発表する良い場になっていると思いますし、図書館にとっては非常に華やかな雰囲気になって、その期間、図書館の中が新鮮な感じで非常に良いと思っています。

緑が丘図書館も「図書館を使った調べる学習コンクール」で、地域の小中学校の皆さんと連携させていただき、それに関連して小中学校へ出張授業に出かけています。連携事業の所に書いてありますが、このように学校との連携も色々させていただいており、非常に良い関係を築かせていただいていると考えております。以上です。

仲村委員長

有り難うございました。全体の説明、それから各図書館の事業説明ということで、詳しく説明いただきました。

お聞きしていて思ったのですが、図書館というと、結構まだ本を貸す所、借りに行く所だと思ってる方はかなりいると思うのですが、今のお話を伺うと、年代も赤ちゃんから高齢者まで、それから内容もたくさん

<p>赤崎副委員長</p>	<p>言い尽くせない程、内容が多岐に渡っていて、工夫されているとすごく感じました。</p> <p>ただいまのご説明に対してご質問やご意見を伺いたいと思うのですが、是非、この時間が有意義となるように、皆様からどんなことでも結構ですので、ご意見を出していただいて、八千代市の図書館、市民に対するサービスが少しでも向上するように願っています、よろしく願いします。順番っていうわけではないのですが、赤崎さん、よろしいでしょうか。</p> <p>はい。本当に図書館では、特色ある事業をたくさんやられているということで、知らなかった事業もたくさんあって、行きたかったと思えるような事業もありました。私はわりと近所の図書館だけではなくて、地域の図書館にチラシを持って回らせていただくことがあります。近くじゃない図書館の企画も知っていると行くこともあると思うので、是非、こういう企画があるということをごんごん伝えていただければと思いました。</p> <p>それから、中央図書館さんからボランティアのモチベーションというお話ありましたが、おはなし会が増えることでボランティアの方が活動する場があることもとても良いことだと思いました。私は小学校の読み聞かせにも参加をしていますけれども、小学校では、昨年度も今年度も活動がかなり減って行って、去年は参加者を募集していなくて、今年は募集をして、希望して下さる方はいても、活動する回数はかなり減っているのので、図書館でそういった取り組みをされていることに感動しました。</p> <p>それから、各図書館で土日のおはなし会を開催して下さっているということでしたが、育休中は平日のおはなし会に参加できても、復職して、土日のお休みの時におはなし会がなくて、図書館に行く回数が減ってしまうという話も聞いたことがあるので、とても有り難い取り組みだなと思いました。以上です。</p>
<p>仲村委員長</p>	<p>赤崎さん有り難うございました。</p>

	<p>私も先程、図書館は本を貸すみたいなお話をしたのですが、自分も情報を得るのは結構、広報やちよ等で、ここでこんなことやっているとか、ずっと行きたいと思ってもなかなかスケジュールが合わなくて行けないという場合もあるのですが、赤崎さんがおっしゃったように、私もこんなものがあると思ったら、遠くの緑が丘でもDVDを見に行ったり、地元の勝田台でも、楽しみにしているというのがあります。是非、市民の皆さんに図書館は本を貸す所じゃなくて、そういう楽しいこと、為になることを催してくれるということを理解していただき、どんどんそこに集まっていただければ良いと思っています。もちろん、努力されて広報されていると思うのですが、更に、色々な方法があって、市民の皆さんが興味関心を持って、図書館に足を運んでいただければと思っています。他にどうですか。皆さんからご質問でも良いですし、ご意見ご感想でも結構です。</p>
藤森委員	はい。
仲村委員長	藤森さんお願いします。
藤森委員	<p>おはなし会の話が出たので、おはなし会はすごく良いと思っています、ずっとやってらっしゃると聞いて、小さいお子さんがいると、図書館って静かにしなきゃいけないって思っていて、なかなか連れていけないのですが、おはなし会をして下さると小さい子でも連れて行って良いんだって思えるので、どんどんおはなし会をしていただけたら嬉しいと思います。</p> <p>託児サービスが始まったとお伺いして、それをあんまりよく知らない人が結構いるのではないかと思って、どのように告知されているのか、どういった所で、知ったら良いのかお伺いできたらと思うのですが。</p>
仲村委員長	そのことは、ご質問ということで。
藤森委員	はい。

仲村委員長	<p>回答をお願いします。</p> <p>はい。中央図書館の八木でございます。</p>
中央図書館長	<p>先程の委員長からも赤崎さんからもございましたイベントの告知ですが、基本的には、広報やちよ、図書館の館内ポスター、それ以外にインターネットSNS、ホームページがございます。図書館のホームページ、ツイッター、ラインという形で、ある程度やっています。どうしたら、どこでどのように行なったら、必要な人に、例えば託児であれば、検診の場所に何か持っていけば良いとか、どのようにやれば市民の皆さんに必要な情報が届けられるか、逆に教えていただきたい。実は保護者の方とお話をしている時に、ラインが一番多いと言っていたので、ラインやツイッターを利用しています。なかなか伝わらない部分があるので、皆さんに是非、ご教示いただければと思っています。</p>
仲村委員長	<p>有り難うございました。今、八木さんからお話いただいたように私も自身のことを考えると、広報や図書館に行つて、これを見てこんなことしたとか、こういった展示があると、図書館に行く人だったら分かる。広報やちよも、私が、現役の時ほとんど見ていなかったです。退職して、時間に余裕ができて、ゆっくりと情報コーナーにこんなことが載っているんだ、これ参加したいなとなったんですね。やはりこちらの意識が何かを求めたいとか、そういったことがないと、なかなかそういう気持ちになっていない方に掲示しても、スーッと通り過ぎてしまうと思います。でもそういう方々にも、様々な情報が行き渡るような、見つけていただける良いアイデアがあつたら、出していただければ有り難いですね。どうでしょうか。藤森さん、どうぞ。</p>
藤森委員	<p>今、お伺いした検診の場所や、小児科、必ずお母さんが行く場所にあると良いなって思いましたけれど、その回付方法が難しいかもしれませんけれど、そういう方法</p>

<p>仲村委員長</p>	<p>もあるかと思いました。すごく周知されているのも私が知らないだけで、すみません。たくさんアクセス方法があると思いますけれど、行こうという気になったら必ず検索しますけれど、その託児について、子供が小さい頃、見ている時間がないというか、もう日常に追われて、でも必ず病院なら行くと思いました。</p> <p>有り難うございます。赤ちゃんは結構検診に定期的に行かなきゃいけないので、そういう赤ちゃんとお母さんが集まれるような所に、こんなことを今度やるよとか、集まった方に、全然検診とは関係ないけど、赤ちゃん、ママのためにこういう催しがあるとわかれば、関心のなかった方でもなるほどと思われるかもしれないですよ。</p> <p>もう一つ、周知方法とは関係はないですが、先程、ブックスタートのお話がありましたが、すごく良いと思いました。お母さんでも、赤ちゃんが生まれたら、なるべくたくさん小さい時から本を読んであげたい気持ちがあるので、読むことが大切っていう意識のある人もいますが、無関心の方もいると思います。そういう方にも、ブックスタートで、この年に生まれた子に全員にあげると先程1,000何冊ありましたが、満遍なく誰にでも行き渡ることは、大切だなと感じています。</p> <p>他にどうでしょう。皆さんから何かアイデアがあれば色々出していただきたいと思います。図書館の皆さんの方で工夫してやってらっしゃいますが、それ以外では考えつかない所で、もしあれば教えていただければと思います。どうですか。北林先生、学校から何あれば。</p>
<p>北林委員</p>	<p>広報のことは分からないのですが、私も国語科の教員なので、本を好きな子供達を育てたいという思いがあります。小学校にもあると思いますが、中学校は朝読書の時間があって、全員の子供達が朝、本を読むんですね。子供達、本はとっても大好きです。ですから一生懸命読んでいるのですが、やはり忙しいのですよね。だから本当に本の好きな子は、家に帰って他の時間を割いて読</p>

	<p>むのでしょうけど、そこまででもない子は、やはり勉強があったり、部活やスポーツがあったり、そのことに追われて、なかなか家では読めないっていう子がいると思います。自分は、人生のステージの中で、仕事に就いてから、忙しくて本が読めない時期があったり、また、仕事の本ばかり読んでいる時期もあったり、今は仕事の本は一切読まなくなって、常に小説を持っていて、でも忙しいので、レジに並んだ数分や、そういう時間の積み重ねで、続きがどうなっているか読んでいくことがすごく今多いので、自分の中で短い時間で本当だったら、無駄に過ごしている時間に本を読もうっていう感じで、読んでいるのが心のオアシスになっていますので、何かそんな運動を広げていくのも、皆さん忙しいので隙間に本を読もうっていう運動を広げていくのも良いと思っています。本を常に持っているような子供達が育てられれば良いと常に思っています。</p> <p>図書館の方で中学生を呼んで、読みきかせのボランティアをさせていただいたり、図書館の方と一緒に新聞作りをしたりとか、すごく生き生きとして活動をしているので、そういうこともすごく裾野が広がっていいと思っています。</p> <p>有り難うございました。国語の先生としての思いをお伺いできて良かったと思います。是非、学校でも子供達に読書の意義等を話していただければと思います。</p> <p>他にご質問でなくても、アイデアということでも結構です。もしあれば、教えてください。</p>
仲村委員長	
柴崎委員	<p>よろしいですか。</p>
仲村委員長	<p>どうぞ。</p>
柴崎委員	<p>柴崎です。各図書館の様々な取り組みについて改めて知ることができました。</p>
	<p>私は公民館サークル連絡協議会の立場から、公民館を市民としてサークル活動で利用させていただいているの</p>

	<p>ですが、市内、各公民館で様々なサークルがありますが、幼児サークルのようなサークルもありますけれど、やはり高齢化の問題というか利用する方は高齢の方が本当に多くなっている状況です。やはり公民館って災害の時の避難所になっていたり、学校以外でもそういった場所になっていることから、日頃から地域の人との繋がりとしても、必要な場所と思いますけれども、そういった人との繋がりが希薄となっている中で、日頃からもっと利用があると良いと思っています。図書館とのコラボがいくつかあったのがすごく良いと思いました。</p> <p>その中でも、特に読み聞かせとかにとらわれずに緑が丘公民館さんの生け花のサークルとのコラボ、子供が咲けた生け花を展示するという発想を広げることによって、そこに携わる人が増えて、そんなことから、図書館や本に興味を湧くと思うので、コラボはすごく良いと思いました。</p> <p>公民館も様々なサークルで利用する人がたくさんいるので、何かそういったコラボがあると図書館との繋がりもできて、利用する人が少し増えるのではないかなと思いました。</p>
仲村委員長	<p>貴重なご意見有り難うございました。それでは、まだ次の議題があるので、申し訳ないのですが、もし今のことで何かありましたら、最後にまとめて全体的な質問でも結構です。次に移らせていただきます。</p>
中央図書館長	<p>議題2 令和4年度上半期事業報告について、各館長よりご説明をお願いいたします。</p> <p>中央図書館館長さんからお願いいたします。</p> <p>令和4年度の事業報告をさせていただきます。</p> <p>お配りしている資料の中の資料1が、今年度の基本方針と事業内容について書かせていただいています。先程、令和3年度の話の中で継続してこれだけやっていますという部分が、主だった所でございます。</p> <p>こちらに記載のない事を口頭でお話しさせていただきます。年報の25ページを見ていただき、こちらに電子</p>

図書館サービスが集計として出ております。八千代市は、2015年、中央図書館が開館した時から、県内で流山市に続き2番目、全国でも30番以内に入る先進的な形で、電子図書館のサービスを始めた自治体として、多くの自治体から施設のご視察いただいた時に、電子図書館についても聞かれました。現在は、コロナ禍において、非接触サービスということで、国からの助成金もあり、様々な自治体で電子図書館が入っている状態です。全国でものすごい勢いで電子図書館が入っている状態です。コンテンツの方で見ていただくと1万を超えるコンテンツから登録者数・閲覧数・貸出冊数という形になっています。コロナ禍の時に、ものすごい勢いで貸出も登録も増えたのですが、それ以降、だんだん落ち着いてくると、やはり通常の数に戻ってしまいましたので、次なる起爆剤をとということで、教育委員会、小中学校、生涯学習振興課にご足労いただいて、北林先生からもお話がありましたように、小学校・中学校の朝の読書も含め読書活動が行われており、タブレットが、1人1台配られているので、コンテンツとして電子図書館を使えないかということで、指導課や生涯学習振興課の方々にご相談させていただき、ようやく、先月から、スモールスタートですけど、市内の小中学校の6校で、テストケースで、児童・生徒全員に電子図書館のIDをお配りして、使っていただいております。10月の月例で電子図書館の利用状況・サービスの報告をさせていただいているのですが、9月の段階でいきますと、貸出回数が155回だったのが、10月になって594回に増えており、ほぼ3倍でした。閲覧回数になりますが、1,103回から2,131回という形で、ほぼ倍に増えているという状態です。使っている人を見たら、たくさんの小中学校の方がアクセスして、利用していらっしゃるの、このまま八千代市の全小・中学校に導入すると、もっとたくさんの方に見ただけの状態になると思っています。ただ一つだけ、デメリットがございまして、普通の本に比べると電子図書館は値段が高く、更に普通の本と一緒に、1人1アクセスしかできなかつたりするので、仮に1万6,000人い

<p>大和田図書館長</p>	<p>らっしゃる小・中学校の方が全員持って、一斉に始めると大変なことになるのですが、サービスの中に読み放題がございまして、これは1コンテンツ、1つの本に対して何人でもアクセスしても読める状態になっているサービスもあり、これを導入しているおかげで、今できています。こういった形の本がどんどん増えていくと、電子図書館も学校での利用が増えていきますので、サービスを提供している会社等と交渉しながら、利用実績が上がると、サービスも増えていくと思いますので、小学校・中学校の皆さんに新たな読書の環境ということで、どんどん進めていきたいと考えております。細かい箇所は、お出ししているものをお読みいただければと思っています。中央図書館からは以上です。</p> <p>大和田図書館から、報告をさせていただきます。</p> <p>令和4年度上半期につきましては、引き続き、「おはなし会」等を行っております。「おはなし会」も、定期的にだんだんできるようになって参りましたので、4月以降、週1回程度で開催しております。最近では、市教研の日の水曜日の午後と土日のいずれかで開催することが多くなっております。それから「赤ちゃんと楽しむ絵本の会」も、4月から第3水曜日、8月を除いて毎月開催することができております。</p> <p>それから、学校との連携が昨年度までが全くできなかった状態ですが、今年度、大和田南小学校が町探検に来ていただきまして、見学の受け入れと、質問の回答を行うことができました。</p> <p>また、一般の方を対象としたイベントは、ブックリサイクルフェアを6月5日に開催しております。昨年度と同じく事前申し込み制で、時間の制限もございまして、提供冊数は1,275冊、配本434冊を行うことができました。</p> <p>大和田図書館からは、後程、旧館の解体工事につきましては改めて説明させていただきます。以上になります。</p>
<p>八千代台図書館長</p>	<p>八千代台図書館の上半期の報告をいたします。</p>

令和3年度には行えなかったおはなし会を4月より「小さなおはなし会」と題しまして、毎週土曜日の午後、15分程度ですが、行いました。スペースがとても狭いので定員は5名のおはなし会ですが、毎週必ず参加してくれる兄弟とかお子さんもいらっしやいまして、かなり定着して来ていると感じています。また、9月から毎週水曜日に「赤ちゃんと楽しむ絵本の会」も再開いたしました。こちらも初回、とても楽しみにしてくれていた親子が1組来られました。10月も3組の親子が参加してくれまして、とても楽しんで帰られました。

他に、一般の方を対象としました「ちょこっと講座」と題しまして、ものづくりの講座を月に1度程度ですが、開催するようにしております。蔵書の資料の紹介も兼ねておりますが、皆さん、おしゃべりしながら楽しく利用者同士のコミュニケーションと、図書館に対してこういうのをやってとか、こういうのがあると良いよねみたいなお話をいただいたり、コミュニケーションを図る場所として、とても楽しんでいただいていると感じております。また、今回はこんなこともやって欲しいという声も頂戴しております。

12月からは工事が始まりまして、八千代台図書館としましては休館いたしますけども、公民館の方で臨時窓口を開設するとともに、そちらの方でも、おはなし会やこういった講座を継続していくつもりでおります。以上で八千代台図書館の報告を終わります。

勝田台図書館長

それでは勝田台図書館のご報告をいたします。

令和4年度の事業計画につきましては、令和3年度に引き続きまして新型コロナウイルス感染症の対策を念頭に置いた上で、可能なものを検討し計画をしております。先程も申し上げました通り、令和3年度に引き続きまして令和4年度も勝田台図書館は「高齢者サービスの充実」、「ティーンズ世代へのサービス強化」、「地域連携の強化」を基本方針として、進めております。

先程、少しお話があった広報関係としまして、当館もツイッターアカウントを持っておりまして、こちらの方

でイベント等の告知等を行っております。いくつかイベントを行った際に「ツイッターを見て応募したのですけど」という話を声掛けいただくようになり、一定の効果が得られていると感じております。

また、「調べる学習コンクール」につきましては、参加の促進を行い、令和2年度はおよそ20数作品が勝田台エリアからの出品でしたが、令和3年度については200強で、今年度につきましては248作品と少しずつ右肩上がりです。引き続き、参加の促進を来年度もしていこうと思っております。

また、「高齢者サービスの充実」ということで、朗読のイベントが非常に好評をいただいておりますので、朗読関係のイベントを行っております。

続きまして、「ティーンズ世代へのサービス強化」ということで、先程、申し上げました通り、今年度も八千代高校から、先程のポップ紹介文の提供がありました。また、これから詰めていく所ですが、わせがく高等学校の生徒の皆さんと一緒にティーンズコーナーの棚を作っていくイベント事業を予定しております。こちらは、例えば、高校生の目線から見た、どういった本が欲しいといった選書や、ティーンズコーナーの見出しをこういった置き方をすれば、若い世代向けになる等の意見を聞きまして、一緒にティーンズの棚を作っていこうと思っております。

続きまして、地域連携の話となりますが、八千代市の近隣で活動している劇団の方、こちらアマチュアではなく、実際に芸能事務所等に所属しているプロの役者の方が所属している劇団さんです。コラボレーション事業を行い、勝田台文化センターのホールを借りて、宮澤賢治の「銀河鉄道之夜」のミュージカル公演を7月に行いました。こちらは、新型コロナウイルス前、3年越しに計画したものがやっと実現できたもので、非常に大きなものとなりました。配布している資料1の10ページに勝田台図書館の事業一覧がございますが、こちらの14番目、音楽舞台劇「破稿 銀河鉄道之夜」というものです。参加人数は2回公演で221名、非常にご好評をいただ

緑が丘図書館

くことができました。

また、勝田台地域の特徴としまして、演劇や朗読等の文芸関係について、比較的利用者の方の関心が高いという結果が出ており、今後も勝田台図書館の特色として位置付けていきたいと思っております。勝田台図書館からのご報告は以上でございます。

緑が丘図書館です。基本方針としましては、今年度も昨年度と同様の方針で行っております。

(2)の事業内容についてですが、昨年度同様、「毎日おはなし会」を実施しております。その他、英語の読み聞かせや絵本の内容を英語で楽しく表現する「こどもえいごこうざ」も引き続き実施して参りました。

また、東葉高速鉄道とのコラボで「だいすき東葉高速鉄道！」を今年もやりまして、今年は子供達に、鉄道の絵を書いてもらって、このイベント期間中、図書館の中で展示をしていたのはもちろんですが、東葉高速鉄道の構内にも、緑が丘図書館を使った子供達の絵ということで展示させていただきました。とてもその付近が明るい感じになりました。

それから、科学講座として、今年は石を割って化石を発掘するという講座をやりました。化石が入っている石が群馬県にあり、そういった化石が出る所から石を取り寄せて、石を割ってみると、恐竜の化石は入っていないですけれども、木葉の化石が入っており、それを子供達が楽しく割っていて、また、お父さん達も夢中になって割っているというイベントでした。

そして、今年も「図書館を使った調べる学習コンクール」を実施し、学校との連携においても色々行って参りました。

また、萱田中学校文芸部の皆さんに今年もボランティアでおはなし会をしていただいたり、それだけではなく、配架や図書館の実務もしていただいて、大変助かっています。それから、新聞の発行もしていきまして、先程、校長先生からお話がありました、新聞発行を子供達がしていて、その中で、子供達のおすすめの本を紹介してく

	<p>れたり、実際に子供が連載小説を書いてくれたり、「カモノハしんぶん」という名前のこの新聞が、小さな子供達の楽しみになっていて、みんな新しい版が出てくるのを楽しみにしている感じです。</p> <p>それから、一般の方を対象とした「DVD上映会」をやっています、2ヶ月に1回、映画、主に過去の名画を上映させていただいています。大変、ご高齢の方に好評です。そして、俳句・川柳も募集しています、応募していただいた方の作品はツイッターで公開をしたり、図書館に掲示させていただいていますので、是非、皆様もよろしければ、応募して下さい。</p> <p>12月ですが、バリアフリー映画会をやっています、目の不自由な方、耳の不自由な方でも、映画を楽しんでいただけるようになっていきます。八千代市身体障害者福祉会とも連携しまして、そういった方々にまず優先してお知らせして、ご参加いただけるようにしております。</p> <p>最後に、毎年1回、利用者さんにアンケート調査をしているのですが、皆さんからは緑が丘図書館の接遇に満足していますという結果をいただき、本当に有難いことだと思います。ただ、一部の方から、厳しいご意見をいただいております。そういうご意見もきちんと反映していきながら、より快適に皆さんに図書館ご利用いただけるように頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。</p>
仲村委員長	<p>有り難うございました。</p> <p>上半期の事業報告ということで、それぞれの館長さんからお話いただきましたけども、ただいまのご説明に対して何かご質問・ご意見が、あれば出していただきたいと思っております。いかがでしょうか。</p> <p>どんなことでも結構です。大木さんいかがですか。</p>
大木委員	<p>そうですね。科学の取り組みは、もしかしたら郷土博物館とも関連して企画されているのかなと思いました。</p> <p>昨日、ちょうど数百年ぶりの月食がありましたよね。ああいったその時期にしかないものを機敏にとらえて、小</p>

	<p>さいお子さんや子供達に触発できるような取り組みがあったら、面白そうだと思ったし、テレビでも、科学番組や、最近は鎌倉殿といった歴史物等メディアを通して流れてくる情報と図書館が、何かうまく連携できたら、行ってみようかと思うかもしれないと思いました。</p> <p>関係ないのですが、未就学児の孫が2人いますが、その子達が通っている保育園、民間の保育園が八千代市にも随分たくさんできて、忙しいパパとママが預けていますが、そういった保育園にポスターとかがあったら、今度の日曜日、連れて行こうと思えると思いました。公立の小学校だとやりやすいでしょうけれど、今、民間の保育園とか保育サービスが結構ありますよね。ああいう所とは、どのように関わられるのかなと聞きながら思っていました。</p>
仲村委員長	<p>有り難うございます。先程、何かアイデアをとということにも関連すると思いますが、なかなか難しい点もあるかもしれませんが、公立の保育園だけでなく、様々な保育のサービスがありますので、そういう所で広報できないかなと考えてみていただければと思います。</p>
中村委員	<p>市民委員の中村さんいかがですか。何かあればお願いします。</p> <p>八千代台図書館で説明していただいた一般の方を対象としたものづくりの企画がすごく良いと思いました。利用者同士の交流ができるのって、大人になってから会社の人や限られた人と交流する形になってしまうので、何か自分の好きなこととかで図書館と繋がれるのは良いことかなと思いました。</p> <p>緑が丘図書館で、新木戸小学校に図書館の使い方を教えて下さっていると聞いて、自分が小・中学生の頃は、学校の図書館しか使っていなかったイメージがあって、高校生になって、試験前に自習室を使いに行くとか、そのようにしか図書館を使っていなかったと思いました。小学校の頃にこうやって探すんだよというのを教えてもらえたら、もっと図書館に行く機会が多かったかなと思</p>

仲村委員長	<p>いました。そういうことを教えてもらえたらすごく嬉しいし、良い取り組みだと思いました。</p> <p>貴重なご意見有り難うございました。</p> <p>それでは特によろしいですか。もし何か言い忘れていたことがあれば、その他の所で結構です、ご意見を伺えればと思います。</p> <p>それでは続きまして議題3 今後の取り組みということで、事務局よりご説明をお願いいたします。</p>
大和田図書館長	<p>大和田図書館から、旧大和田図書館の解体工事について説明させていただきます。大和田図書館の旧館は、老朽化が進み、耐震診断の結果でも強度不足でしたため、昨年度に解体工事の実施設計を委託いたしまして、今年度、解体工事となりました。10月に着工いたしまして、現在、仮囲いを設置し、建物周りの裏面と側面に足場とガードを設置しております。今日も建物の正面から重機で解体している状況でございます。仮囲いをしているため、一時的に駐車場は少なくなり、来館者の方へご迷惑おかけしておりますが、解体後の敷地はアスファルト敷設をしまして、大和田公民館・大和田図書館の駐車場として使用する予定でおります。工事の完成は令和5年2月を予定しております。以上です。</p>
八千代台図書館長	<p>続きまして、八千代台図書館階段室等改修工事について、ご説明申し上げます。八千代台図書館は昭和49年に建設された鉄筋コンクリート造、地上三階建ての施設でございます。平成30年度に行った耐震診断の結果を受けまして、地震発生時に屋上の煙突及び階段室のコンクリート壁において倒壊の危険性があることが判明いたしましたことから、12月1日より3ヶ月間に渡り改修工事を行うこととなりました。工事期間中は、騒音や振動、粉じん等が発生しますので、利用者の安全確保を考慮し、施設を休館することといたしました。休館期間中は、近隣の八千代台公民館のロビーに臨時窓口を設置することとしまして、予約資料の貸出、返却及び予約の受</p>

	<p>付，ブックスタート事業等を実施し，八千代台地域における図書館サービスは，今のまま継続して提供して参りたいと思っております。以上で説明を終わります。</p>
仲村委員長	<p>有り難うございました。それではただいまのご説明に対して，何かご質問，ご意見があればお願いいたします。よろしいですか。</p> <p>それでは，議題4 その他ということで，何か事務局からございますか。</p>
生涯学習振興課主幹	<p>私から2点報告をさせていただきます。7月に八千代幼稚園理事長，広瀬幸吉様が服部市長を訪問し，幼児教育に役立てて欲しいとご自身の著者「こころ・からだ・ことばを育てる」を10冊，図書館に寄贈いただきました。広瀬理事長は，幼稚園での教育を子供達の人生の基礎づくりの場にしたいと話しておりました。また，八千代市立図書館5館が，社会教育の振興に貢献したことが認められ，今月の1日に，令和4年度千葉県教育功労者表彰を受賞したことを併せてご報告申し上げます。以上です。</p>
仲村委員長	<p>有り難うございました。</p> <p>事務局は他にございますか。ないようですので，以上で議題を終了といたします。十分に皆さんのご意見を吸い上げることができなくて申し訳なかったのですが，最後にこれだけは言いたいとか，ありましたら伺いたいと思いますが，よろしいですか。</p> <p>本日は，本当にお忙しい中，有り難うございました。それでは，これで令和4年度第1回図書館協議会を終了いたします。皆様，今日は有り難うございました。</p>